

平成25年10月10日

各 位

会 社 名 株式会社日本色材工業研究所
 代表者名 代表取締役社長 奥村 浩士
 (JASDAQ コード番号:4920)
 問合せ先 常務取締役経営統括本部長 土谷 康彦
 (TEL. 03-3456-0561)

平成26年2月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成25年4月16日に公表いたしました平成26年2月期第2四半期累計期間（平成25年3月1日～平成25年8月31日）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成26年2月期第2四半期（累計）連結業績予想と実績値との差異 （平成25年3月1日～平成25年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,514	122	98	58	13.50
実績値 (B)	3,517	66	51	24	5.57
増減額 (B - A)	2	△56	△47	△34	—
増減率 (%)	0.1	△45.8	△48.1	△58.8	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年2月期第2四半期)	3,756	220	187	114	26.66

2. 平成26年2月期第2四半期（累計）個別業績予想と実績値との差異 （平成25年3月1日～平成25年8月31日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,014	100	58	13.52
実績値 (B)	2,977	108	77	18.05
増減額 (B - A)	△36	8	19	—
増減率 (%)	△1.2	8.1	33.4	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年2月期第2四半期)	3,238	179	107	24.83

3. 業績予想との差異が生じた理由

個別業績では、売上高は、海外からの原材料納入遅延が生じましたが、生産計画の見直しを行ったこと等により、前回予想を若干下回ったものの、ほぼ計画通りの結果となりました。また、経常利益、四半期純利益は、円安による為替差益等の影響により、前回予想を上回る結果となりました。

一方、連結業績では、フランス子会社であるTHEPENIER PHARMA INDUSTRIE S. A. S.において、メイク新製品の大口受注が一巡したこと、および主力の医薬品が生産設備のトラブルを原因として減産を余儀なくされたことにより、現地通貨ベースでは減収（ただし、円安の影響により、円建てベースでは増収）、損益面でも減益となり、営業利益、経常利益、四半期純利益は前回予想を下回る結果となりました。なお、上記生産設備に係わるトラブルはすでに解決しております。

なお、通期の業績予想につきましては、平成25年4月16日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

以 上